

今日のトピック 日本企業の業績動向（2016年12月） 3期連続の最高益更新見通しに、来期業績も改善

ポイント1 2016年度の業績見通し 経常利益が増益に転換

- 当社の企業業績見通し（SMAMコリスサーチ・ユニバース221社（金融除く）、12月時点）によれば、2016年度の経常利益は前年度比+1.8%の増益に上方修正され、3期連続の過去最高益更新の見通しとなりました。為替前提を前回（9月時点）の1ドル=100円から110円に見直したことが上方修正の主な要因です。
- 製造業の経常利益は同▲2.6%と、前回（同▲6.5%）から改善し、非製造業は同+9.2%と、前回（同+6.5%）より加速する見通しです。

ポイント2 2017年度の業績見通し 製造業の牽引で13%増益

- 2017年度の企業業績も、経常利益で33.8兆円（前年度比+13.2%）と、過去最高益を更新する見通しです。製造業の経常増益率は+16.2%と高い伸びが予想され、全体をけん引すると見込まれます。セクター別では、為替の影響の大きい自動車が出出していますが、産業用機械、精密機器等多くのセクターが上方修正されました。為替前提は1ドル=110円、1ユーロ=115円です。

今後の展開 業績が株価をサポート

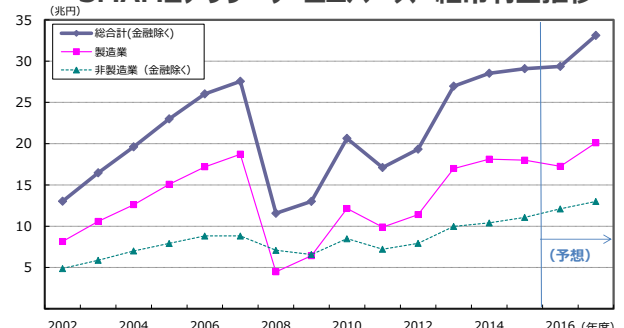
- リビジョン・インデックス（業績が上方修正された企業から下方修正された企業の比率を差し引いた指数）を見ると、足元で大きく反転し、マイナスからプラス圏に転換しました（12月1日時点）。今後企業業績が上方修正されると共に、同インデックスの一段の上昇が見込まれ、日本株式市場のサポート材料となりそうです。

SMAM企業業績見通し

【SMAM コリスサーチ・ユニバースの業績見通し（金融除く）】	決算期	売上高	営業利益	（前年度比）	
				経常利益	当期利益
総合計（金融除く）	2014	3.9%	3.1%	4.5%	5.4%
【221銘柄】	2015	0.1%	9.1%	2.5%	▲3.2%
	2016	▲3.2%	▲1.5%	1.8%	12.8%
	2017	3.8%	11.6%	13.2%	13.0%
	2014	3.7%	3.4%	4.1%	7.3%
製造業 【137銘柄】	2015	0.1%	4.3%	0.2%	▲1.8%
	2016	▲5.0%	▲4.0%	▲2.6%	3.6%
	2017	4.2%	13.9%	16.2%	17.4%
	2014	4.2%	2.5%	5.2%	2.3%
非製造業（金融除く） 【84銘柄】	2015	0.1%	17.7%	6.5%	▲5.7%
	2016	0.1%	2.4%	9.2%	30.1%
	2017	3.1%	8.1%	8.8%	6.4%

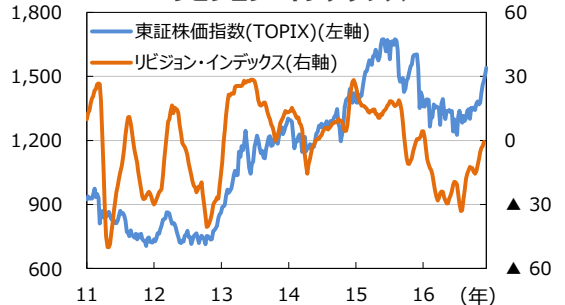
（注）データ期間は2014年度～2017年度。2016年度以降は予想。
（出所）三井住友アセットマネジメント作成

SMAMコリスサーチ・ユニバース 経常利益推移



（注）データ期間は2002年度～2017年度。2016年度以降は予想。
（出所）三井住友アセットマネジメント作成

リビジョン・インデックス



（注）データは2011年1月6日～2016年12月13日。リビジョン・インデックスは2011年1月6日～2016年12月1日まで。4週移動平均。
（出所）Datastreamのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここもチェック! 2016年11月21日 日本株式市場の見通し 2016年11月10日 日本の株式相場を考える（2016年11月）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。